

平成29年度 基本評価調書(別紙様式1 施策評価関連)

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	所管部局	教育庁	作成責任者	教育部長 佐藤 寛	施策コード	11 - 03
		照会先	教育政策課教育計画G (内35-418)	関係課	健康・体育課、生涯学習課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標
		3 人・地域	(2) 北海道の未来を拓く人材の育成	A ふるさとへの誇りと愛着を育み、これからの北海道を担うひとづくり
北海道創生総合戦略	A2413	北海道 強靱化計画	新・北海道 ビジョン	C05911.C06804,C06805,C06806
特定分野別計画等	北海道教育推進計画			

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の本道の状況は、依然として、各種目の得点を合計した体力合計点が小中・男女いずれも全国平均を下回っている状況にある。 ・学校給食における地場産物の活用については、量の確保や価格などの課題はあるが、食に関する指導と関連付けた取り組みは進んでいる。 ・「全国学力・学習状況調査」の結果では、依然として朝食を食べない児童生徒がいるなど、望ましい食習慣の定着に課題がある。 ・生活習慣病の兆候、感染症、アレルギー疾患など身体の健康問題、いじめ、不登校、抑うつ傾向など心の健康問題、性の問題行動や薬物乱用など児童生徒の心身の健康にかかわる課題が多様化している。 ・学校は、子どもが集団で教育を受ける場であり、養護教諭等が中心となって保健活動に関する校内体制を充実させ、学校保健委員会を活性化するなど、家庭や地域と連携した取組を進める必要がある。 	施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会にあっても地域の教育水準を維持するため、地域人材を活用した教育活動の支援やICTを活用した教育の推進など、地域の特性や実情等を考慮した教育環境の充実に取り組む。 ・全国平均以上の学力・体力をめざし、学校・家庭・地域が一体となって授業改善と望ましい生活習慣の定着に取り組み、本道の子どもたちの学力・体力のステップアップを推進する。
-------	--	------	--

施策の 推進体制 (役割・取組等)	政策体系	役割等	政策体系	役割等	施策の予算額	
	3(2)A	【体力向上対策】 [国]①全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施、②調査結果の分析・公表 [道]①市町村に対し「全国体力・運動能力運動習慣等調査への参加について働きかけ、②調査結果(道分)の分析・公表、指導助言、③栄養教諭の研修実施、食育に関する実践事例集の作成・配布、衛生管理指導者による派遣指導、④生活リズムチェックシートの活用促進に向けた取組の実施など [市町村]①学校における食育の取組、②地域生産者団体等と連携した学校給食の献立提供 ③現代的な健康課題を解決するため、文部科学省の委託事業「学校保健総合支援事業」の実施など			H27	231,669
					H28	234,451
					H29	192,089
今年度の 取組	政策体系	今年度の取組		政策体系	今年度の取組	
	3(2)A	◎学校における体力づくりの推進、家庭や地域における運動・外遊びの促進 ○食に関する知識と望ましい食習慣の育成、安全・安心な学校給食の充実 ○健康の保持増進に関する指導の充実、性に関する指導・薬物乱用防止教育の充実、健康相談の充実 ○「子ども・地域サポート事業」など生活習慣を改善する取組の実施				

<前年度意見への対応>

前年度 付加意見 (二次政策 評価にお ける付加 意見の内 容)		付加意見 への所管 部局の対 応 (H29年3月 末時点)	

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
3(2)A	<p>【体力向上対策】</p> <p>◎学校における体力づくりの推進、家庭や地域における運動・外遊びの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの楽しさを味わい達成感が得られる体育授業等の改善を目的に、を目的に、「小学校体育専科教員」の配置(H28:28名)を行ったり、教員を対象とした「学校体育実技講習会」(16会場、442名出席)を開催した。 ・各学校における全学年での新体力テストの実施や数値目標の設定促進を進め、新体力テストを全学年で実施している学校が増加した。(小学校 H27:55.3%→H28:60.7%、中学校 H27:98.0%→H28:100%) ・家庭や地域で運動に親しむ機会を確保するため、道立青少年教育施設における運動の楽しさや喜びを体感できるプログラムを提供し、6施設において4,821名が参加した。 ・子どもたちが日頃から運動やスポーツに親しみ、体力向上に取り組む環境づくりを進めるため、毎年10月を「どさん子体力アップ強調月間」に設定し、ポスターを配布しキックオフイベントを開催するなど普及啓発に取り組んだ。 	A2413	—	C06804 C06805 C06806	
3(2)A	<p>【体力向上対策】</p> <p>○食に関する知識と望ましい食習慣の育成、安全・安心な学校給食の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導の充実を図るため、学校における食育の推進に中核的な役割を担う栄養教諭の配置促進に努めた結果、平成28年度は94.4%の市町村において栄養教諭が配置された。 	—	—	C05911	
3(2)A	<p>【体力向上対策】</p> <p>○健康の保持増進に関する指導の充実、性に関する指導・薬物乱用防止教育の充実、健康相談の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物洗口未実施市町村に対する具体的な対応方策の助言や幹部職員の訪問による早期実施の要請を行った結果、道内における実施小学校の割合が7.2%上昇した。 ・学校・家庭・地域が一体となった取組を推進するための「性教育・薬物乱用防止教育研究協議会」を開催(H28:113名)したほか、薬物乱用防止に関する教員研修を開催した(H28:56名)。 ・養護教諭が配置されていない小中学校に、退職養護教諭をスクールヘルスリーダーとして派遣した(H28:33校)。 	—	—	—	
3(2)A	<p>【体力向上対策】</p> <p>○「子ども・地域サポート事業」など生活習慣を改善する取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者をはじめとする地域住民が主体となって子どもの望ましい生活習慣の定着を図る取組を企画し、実践する「子ども・地域サポート事業」の実施(14管内) 	A2413	—	—	

(2) その他の取組の成果等		
<p>国等提案・要望状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度国の文教施策及び予算に関する提案・要望において、「体力向上のため積極的な取組を行う地域に対する財源措置及び人的支援の拡充」と「新たな定数改善計画の早期策定及び指導方法工夫改善定数の拡充」を要望(H29.7) ・食に関する指導の充実(特別支援学校高等部に栄養教諭を配置するよう給与費の財源措置)について、文部科学省に要望を行った。(H28.5) 	<p>施策に関する道民ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北海道体力向上サポーターズネットワーク会議における委員からの主な意見(H28.7) ・北海道の子どもの体力向上を図り、心身ともに健全な成長を促すために、学校、家庭、地域が連携し、地域や学校の実態に応じた体力向上の取組を推進する必要がある。 ・これらの意見を、学校、家庭、地域、行政が共通理解のもと、児童生徒の体力向上を推進する「子どもの体力向上ボトムアップ事業」の取組に反映している。

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

(1) 施策間・部局間の連携

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
-	北海道と北海道教育委員会が設定した「どさん子体力アップ強調月間」において、道の関係部と連携しながら、子どもたちが日頃から運動やスポーツに親しみ、体力向上に取り組む環境づくりを進める。	N0316	環境生活部スポーツ振興課	どさん子体力アップ強調月間のポスターの配布やキックオフイベントの実施などにより、学校、家庭、地域が一体となった本道の児童生徒の体力向上に向けた施策の推進を図ることができた。
-	道が設置する「薬物乱用防止対策北海道推進本部会議」に参画し、関係部等と協議、意見交換しながら薬物乱用防止に取り組む。	N0408	保健福祉部医務薬務課	「薬物乱用防止対策北海道推進本部会議」に出席し、関係部等と協議、意見交換しながら、「薬物乱用防止教室講習会」を開催するなど、薬物乱用防止の取組を実施している。
		N0311	環境生活部道民生活課	
		N2101	道警担当課	
-	・保健福祉部の、むし歯予防に効果の高いフッ化物洗口の普及促進に関して、連携して取り組む。	N0407	保健福祉部地域保健課	昨年度、保健福祉部と連携し、本庁幹部・職員が3管内、2市、4町の未実施市町への要請活動を実施することにより、平成29年度に入ってから2市4町が新たにフッ化物洗口を実施している(8月18日現在)。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
<p>・「子どもの体力向上ボトムアップ事業」において、道内のプロスポーツ団体やNPO団体等からアスリートなどを学校に派遣し、教員の指導力向上を図るための研修を行う。</p>	<p>株式会社北海道バスケットボールクラブ、株式会社コンサドーレ 一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ、一般社団法人A-bank北海道 NPO法人きたひろ ちよいスポ倶楽部</p>	<p>・小学校7校、中学校2校、高等学校4校へ、道内プロスポーツ団体からアスリートを派遣し、各専門領域に応じた教員研修を行うことにより、教員の指導力向上につながった。</p>

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (小5)男子	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	B	評価年度	H28	昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。
		基準値	48.5	目標値	50	最終目標値	50	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査)の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	49	-	49	
								達成率	98.0%	-	98.0%	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (小5)女子	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	B	評価年度	H28	昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。
		基準値	47.7	目標値	50	最終目標値	50	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査)の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	48	-	48	
								達成率	96.6%	-	96.6%	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (中2)男子	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	B	評価年度	H28	昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。
		基準値	47.9	目標値	50	最終目標値	50	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査)の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	48	-	48	
								達成率	96.8%	-	96.8%	

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
児童生徒の体力・運動能力の状況 (中2)女子	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	年度	H28	H29	進捗率	昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。
	基準値	45.9	目標値	50	最終目標値	50	目標値	50	50	50	
〔指標の説明〕 全国体力・運動能力、運動習慣等調査)の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	47	-	47	
	北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		達成率	93.0%	-	93.0%	

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制								フルコスト(千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	
0801	3(2)A		学校保健関係事務	感染症関係係指導通知発出や感染症の発生、臨時休業出席停止等関係調査取りまとめ	健康・体育課		0	0	0.20	1.9	2.1	16,800							現状維持	
0802	3(2)A		学校スポーツ振興事業費(全国大会派遣)	中・高校生の体育・スポーツ活動の普及促進を図るため、全国大会派遣費を補助する	健康・体育課		81,703	81,703	0.20	0.1	0.3	84,103							拡充	
0803	3(2)A		学校スポーツ振興事業費(補助金)	中・高校生の体育・スポーツ活動の普及促進を図るため、全道大会開催費を補助する	健康・体育課		1,281	1,281	0.10	0.0	0.1	2,081							縮小	
0804	3(2)A		へき地児童生徒援助費等補助金事務	へき地学校が行う健康診断等のための医師派遣費用及び心臓検診事業に要する経費に対し、国が補助金を支払う事務	健康・体育課		0	0	0.10	0.9	1.0	8,000							現状維持	
0805	3(2)A		スポーツエキスパート活用事業費	高等学校の運動部活動において、技術指導者のいない学校に地域の専門指導者を派遣し、顧問教員不足等を改善する	健康・体育課		19,971	1,738	0.25	0.1	0.4	22,771							縮小	
0806	3(2)A		学校環境衛生検査費	学校におけるシックハウス症候群対策のため、教室等の空気中化学物質濃度の検査を行う	健康・体育課		204	204	0.20	0.0	0.2	1,804							現状維持	
0807	3(2)A		学校体育指導に関する事務	①学校体育に係る指導通知・通達を作成、資料の整備に関すること ②学校体育に係る研究指定校への指導助言に関すること など	健康・体育課		0	0	1.16	0.0	1.2	9,280							現状維持	
0808	3(2)A		自動体外式除細動器(AED)整備費	道立学校にAEDを整備し、心臓突然死等の防止を図る	健康・体育課		14,026	14,026	0.20	0.0	0.2	15,626							縮小	

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
3(2)A		4				A・B指標のみ	<p>〈児童生徒の体力・運動能力の状況(小5)男子【B】〉 昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。</p> <p>〈児童生徒の体力・運動能力の状況(小5)女子【B】〉 昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。</p> <p>〈児童生徒の体力・運動能力の状況(中2)男子【B】〉 昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。</p> <p>〈児童生徒の体力・運動能力の状況(中2)男子【B】〉 昨年度の全国調査の結果と比較し、依然として全国平均を下回る状況が続いているものの、体力向上に係る事業の成果をまとめた普及・啓発資料を、道内の小・中学校に配付し活用を促進したことにより、体力合計点が上昇し、全国との差が縮まっている状況が見られる。</p>
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
計	0	4	0	0	0	A・B指標のみ	
	4						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	・生涯にわたって運動やスポーツを豊かに実践し、現在及び将来の体力の向上を図る実践力の育成が求められているなかで、成果指標の数値は目標値に達していないが、各学校における体力向上に向けた取組を推進したり、外部の専門機関等と連携した研究指定などを活用したりするなどの取組の結果、小・中学校の男女とも新体力テストにおける体力合計点が上昇し、全国平均との差は縮まってきている。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	・食に関する指導の充実に関して、文部科学省に要望しており、状況の進捗が認められる。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	・北海道体力向上サポーターズネットワーク会議における意見などを基に、学校、家庭、地域、行政が共通理解のもと、児童生徒の体力向上を推進する「子どもの体力向上ボトムアップ事業」に取り組むなど、体力向上に向けた施策の推進に役立っている。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	・昨年度から、運動やスポーツに親しみ、体力づくりを進める機運を高めるため、道の関係部と連携して「どさん子体力アップ強調月間」を設定し、体力向上に取り組む環境づくりを進めており、その成果を確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	・児童生徒の体力向上に向けて、道内プロスポーツクラブや北海道体育協会及びNPO団体等と協議や意見交換を行うほか、体育授業の改善に向けた実技講習会の講師として協力を得るなど成果を確認できる。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			（関連する計画等）		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	3(2)A	食に関する指導の充実を図るため、栄養教諭の配置促進に取り組むほか、望ましい食習慣の定着を図るため、学校、家庭、地域が連携した食育の充実を図るための支援を行う。	—	—	C05911
②	3(2)A	体力・運動能力の向上を目的として、小学校における体育専科教員の配置促進に取り組むほか、学校、家庭、地域、行政が一体となって、子どもたちの体力づくりを進める機運を高め、道内すべての地域において、子どもたちの運動習慣の定着に向けた環境づくりを推進する。	A2413	—	C06805
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11	—	03
-----	-------------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<新たな取組等> ・改めて、学校における栄養教諭の役割や栄養教諭を中心とした食育推進体制の整備の必要性について、理解を深めてもらうため、通知するとともに、各市町村教育委員会や校長会等が参加する各種会議を通じて指導助言を行うなど、栄養教諭の活動しやすい環境づくりに取り組む。
②	<新たな取組等> ・小学校における体育専科教員の拡充を図る。(33校→37校) ・体力向上の研究実践校への支援を目的に、大学教授等の有識者を構成員とする「運動習慣形成部会」を設置し、児童生徒の運動に対する意欲を高める取組等を検討する。
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名

心身の健やかな成長を促す教育の推進

施策コード

11 - 03

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果		0 事業	1 事業	14 事業	6 事業	0 事業	0 事業	0 事業	21 事業
反映結果		- 事業	2 事業	12 事業	7 事業	0 事業	0 事業	0 事業	21 事業

次年度新規事業 (予定)
1 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0801	学校保健関係事務	現状維持	現状維持
0802	学校スポーツ振興事業費(全国大会派遣)	拡充	拡充
0803	学校スポーツ振興事業費(補助金)	縮小	縮小
0804	へき地児童生徒援助費等補助金事務	現状維持	現状維持
0805	スポーツエキスパート活用事業費	縮小	縮小
0806	学校環境衛生検査費	現状維持	縮小
0807	学校体育指導に関する事務	現状維持	現状維持
0808	自動体外式除細動器(AED)整備費	縮小	縮小
0809	学校保健指導に関する事務	現状維持	現状維持
0810	学校給食衛生管理事務	現状維持	現状維持
0811	学校給食施設事務	現状維持	現状維持

0812	学校保健関連事業費	縮小	縮小
0813	学校給食物資事務	現状維持	現状維持
0814	学校給食関係研修事務	現状維持	現状維持
0815	健康診断関連経費	現状維持	現状維持
0816	学校給食調査事務	現状維持	現状維持
0817	どさんこ食育推進総合事業費	現状維持	拡充
0818	夜間定時制高等学校夜食費	縮小	縮小
0819	学校給食衛生管理事業費	縮小	縮小
0820	北海道学校保健研究大会	現状維持	現状維持
0821	体力運動能力調査	現状維持	現状維持